

久我山だより

平成30年1月9日

杉並区立久我山小学校

電話(3331)3631 FAX(3247)8415

URL <http://www.suginami-school.ed.jp/kugayamashou/>

「戊戌」年に思いを込めて

校長 筒井 鉄也

明けましておめでとうございます。本年が皆様にとりましてより良き年となりますよう、教職員一同、心から祈念いたします。



今年の干支は「戊戌(つちのえいぬ)」です。「戊」とは、茂が語源で、「草木が生い茂る」を意味しています。

「戌」も、茂が語源ですが、「戌」とは反対に、「草木を切る」という意味を表します。

よって、「戊戌」は、「草木が生い茂り、草木を切り取る」という意味となるので、「変化をするタイミングの年」といえます。



ひとつ前の「戊戌」は、今から60年前の昭和33年(1958年)。この年は、岩戸景気のはじまり、私たちの生活に変化をもたらした年でした。家庭での電気製品や自動車の所有も始まりました。

さらにその前の「丁酉」となると、明治31年(1898年)で、世界が変化の兆しを見せた年でもありました。



本年の「変化」は、ぜひ、良い方向への「変化」でありたいと願います。

「初暦 知らぬ月日の 美しく」

(吉屋 信子)

さて、「変化」といえば、2年後に全面実施される学習指導要領には、このような言葉が記されています。

「～これからの学校には、教育の目的及び目標の達成を目指しつつ、一人一人の児童が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる。」

現在の指導要領は、「～いかに社会が変化しようとも、自ら課題を見付け、自ら学び、～」というように、変化に応じた力を付けることに主眼が置かれていましたが、次期指導要領は、応じるのみならず、それを乗り越える力が求められています。



そのためには、まず、自分なりに物事を「考える」ことが必要となります。そして、それを「伝える」ことが求められます。

「学校は勉強するところ」です。普段の授業の充実こそが学校の第一義的な使命です。学校の原点を見失うことなく、質の高い授業の構築を図ってまいります。



本年も、教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	月	元旦	16	火	計測(2年) ◎
2	火		17	水	保健指導 計測(1年) 4時間授業(区内研究のため)
3	水		18	木	集会 5時間授業
4	木		19	金	区教育課題研究指定校発表会 5時間授業 下校時刻 14:40頃
5	金		20	土	
6	土		21	日	
7	日	冬季休業日終	22	月	朝会 クラブ活動
8	月	成人の日	23	火	◎
9	火	始業式 4時間授業	24	水	安全指導
10	水	月目標指導 給食始 計測(6年)	25	木	集会 避難訓練(不審者対応)
11	木	理科出前授業(3年) 計測(5年)	26	金	
12	金	お正月遊び 計測(4年)	27	土	土曜授業 学校公開(ICT活用)書き初め展終
13	土		28	日	
14	日		29	月	朝会 クラブ活動
15	月	朝会 委員会活動 書き初め展始 計測(3年)	30	火	社会科見学(4年) ◎
		◎…スクールカウンセラー来校日	31	水	いのちの日

ユニセフ集会

12月4日の月曜朝会で、ユニセフ集会を行いました。エチオピアの女の子が、8時間もかけて水汲みに行く実話を劇で表現しました。12月5・6日の2日間の募金活動で60,227円も集まりました。「久我山小学校の優しさが多くの人たちを笑顔にしてくれると思います。」と、代表委員が感謝を伝えました。



(代表委員会担当 ※※ ※※※)

書き初め

書き初めでは、姿勢を意識し、心を落ち着けて、一文字ずつ丁寧に正しく書き上げます。書いたものは校内に掲示し互いに鑑賞し合います。全児童の作品を展示し、鑑賞することで文字意識の向上を図り、書写に対する関心と意欲を育てていきます。

(国語部 ※※ ※※)

<校内書き初め展>

日時：平成30年1月15日(月)～27日(土)

場所：各学年の教室前の廊下

1月の生活目標

気持ちのよいあいさつをしよう

「明けましておめでとうございます。」子どもたちは、家族の次に新年のあいさつをした人の「様子」を覚えているのでしょうか。もしかしたら記憶が残っていない人もいるかもしれません。振り返ってみると、印象が残る人のあいさつには、いくつか特徴があります。

- ①「明るく元気がいい」・・・今まででもたくさんの人の元気なあいさつがありました。
- ②「丁寧な」・・・やさしい声や丁寧な言葉からは、その人の気持ちが伝わります。
- ③「相手より早い」・・・自分より早くあいさつされた、という印象は意外と残ります。

毎日の始めに、相手の記憶に残るようなあいさつができるようご家庭でも言葉を掛けてください。

(生活指導委員会 ※※ ※※)